

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 横浜市狭あい道路整備計画

事業主体名: 横浜市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
① 計画の目標が基本方針と適合している。	○
② 地域の住宅ストックや住環境整備の状況等、現状分析が適切になされている。	○
③ 地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
④ 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。 (該当するものに○) ア 老朽化した住宅ストックの更新 ① 安全面、衛生面等の居住環境の改善 ウ 子育て世帯、高齢者、障害者等の居住の安定の確保 エ 既存住宅ストックの有効活用 オ まちなか居住の推進 カ 地方定住の推進 ② その他(狭あい道路の安全性、利便性の向上)	○
⑤ 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
① 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
② 十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
③ 事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
④ 地域の実情に応じたきめ細やかな事業が盛り込まれている。	○
III. 計画の実現可能性	
① 事業熟度が十分である。	○
② 計画内容に関し、住民に対する説明等が行われている。	○
③ 計画期間中の計画管理(モニタリング)体制が適切である。	○